



MIMAKI NO SATO DAYORI

御牧の郷だより

御牧ふれあいの郷づくり協議会報 第33号 令和4年6月

北御牧市民交流サロン サロンギャラリー



小学生 北御牧カルタ



増田司さん作品（爪楊枝工作）

北御牧地域発の
書籍・DVD を販売しています
購入希望の方は北御牧公民館まで



書籍「続編 黒澤嘉兵衛物語 天明日記」
定価 2,000円（税込）



DVD「御牧原大地の水とため池」
定価 1,000円（税込）

北御牧の人の動き

総人口	4,555人 (-12人)	転入	5人	出生	1人
男	2,253人 (+3人)	転出	9人	死亡	7人
女	2,302人 (-3人)				

() 内は、3月末との対比（令和4年4月末現在）

令和4年度 第9回代議員会書面議決について

4月に予定していた第9回代議員会は、新型コロナウイルス感染状況を鑑み、開催を中止して書面議決となりました。その結果は以下の通り全議案が承認されました。

代議員 総数 69人 議決書提出数 48人 69.6%

議案第1号 令和3年度事業・決算の承認	賛成48 否0
議案第2号 令和4年度事業計画及び予算の承認	賛成48 否0
議案第3号 役員の承認	賛成48 否0

なお、質問・意見として1件、「市総合交流促進施設（絵画館）のふれあい館・ロビーの活用」についてのご意見をいただきました。

新役員紹介（敬称略）

会長 **真田賢一郎** 副会長 井出容子・小林政・**吉澤健二**

会計 岩下正浩

事務局長 掛川久善

青少年育成部会長 関清英 / 副 渡邊真也

スポーツ・文化部会長 山浦干明

産業経済部会長 清水勉 / 副 白倉卓馬

生活環境部会長 岡田真平 / 副 荒井昭成

ビジョン推進部会長 **掛川一郎**

広報部会長 関和貴

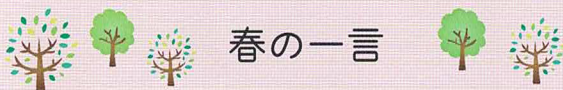
会長推薦理事 依田文子 / 小林敬子 / 田中和弘 / **松田裕美子**

令和4年区長会長 **井出進一** 令和4年分館長会長 **竹重秀範**

監事 関益巳・**竹重美杉**

顧問 水科勝吉・青木正良・**荻原輝久**・中村真一・窪田俊介・**西山福恵**・**滝澤栄一**

*太字は新任者



春の一言

田植えの済んだ田んぼが日に日に増えています。カエルの声も日に日に大きくなっています。つつじの花が咲き乱れ、三尺藤の花がそろそろ終わりになってきて、てっせんの花が咲き始めています。

新しい春がやって来ました。6月ころには台風で流された橋が新しくなり開通します。いい春です。気持ちのいい春です。誰もがいい顔で毎日を送って行きたいですね。

編集委員

地域づくり支援員よりご挨拶

4月から北御牧地区地域づくり支援員としてお世話になっています。みんなが元気で生き生きと暮らす地域づくりを目指す御牧ふれあいの郷づくり協議会の事務局を微力ながら努めてまいります。みなさんよろしくお願いたします。



令和4年5月 高藤博幸



新会長よりご挨拶



この四月末の書面議決で令和四年度の新役員が選任されました。北御牧地区の住民の皆様には、これまでの役員とともに新任者もよろしくお願いたします。

平成26年に発足した「御牧ふれあいの郷づくり協議会」ですが、令和4年度からは9年目を迎えようとしています。地域づくり協議会の活動はどうあるべきかと日頃自問するところですが、“この北御牧で暮らす人々が心豊かに生活していけることを実感できるように、私たちができることを、できるときに、できる方法で活動していく”ということなのだろうと思います。共同体感覚が希薄になってきたといわれる昨今ですが、私たち一人ひとりが地域に目を向けて、個性的な地域づくりのために、できることに取り組んでいくことが求められている時代なのだろうと思います。

一方、「協働のまちづくり」という課題が平成の後半から全国的に取りざたされるようになって久しくなります。

行政と協議会がそれぞれの役割を分担して活動を展開

していく“協働”を実行していくことの難しさはありますが、今年度から実行委員会の実施形態が変わる「天空の芸術祭」は、協働のまちづくりの端緒の試みになると期待されます。東京藝術大学の先生方や学生の皆様とともにすすめる芸術を通じた域学連携事業が、行政に携わる人にとっても、また、この地に住む住民参加の私たちにとってもさらに勇気が持てる活動になればいいなと思うところです。

新型コロナウイルスが私たちの社会に及ぼす影響は多方面にわたって計り知れないものがあります。特に対面でのコミュニケーションを阻害するウィルス禍は、人と人のかかわりに重大な影響を与えています。会話、携帯電話、手紙、メール、画像、SNSなど様々な意思の伝達方法がありますが、古き良きコミュニケーション方法と最先端の意思伝達機器を活用して、同時代の人々との「ふれあい」を大切にしたい本協議会の活動が地道に展開していくことを期待しています。

真田賢一郎

北御牧を描く

作品大募集

高校生以上 どなたでも参加できます

会期 令和4年 11月7日・12月4日

作品のテーマ（題材）

- ・北御牧地区の風物

応募資格

- ・高校生以上、どなたでも応募できます。

作品の大きさ等

- ・平面作品であれば、表現方法・画材は問いません。
（ただし、写真は除きます）
大きさは20号まで。

出品料

- ・無料です。



第一回北御牧賞受賞作品「実りの季節」児玉敏郎さん

出品の受付

- ・10月11日（金）～10月21日（金）
- ・平日 午前9時～午後5時
- ・電話、メール、または直接サロン窓口にてお申し込み下さい。（氏名、連絡先、作品名、作品コメントが必要です）
- ・電話 0268-67-1010
- ・メール nomuras@city.tomi.nagano.jp

搬入

- ・11月4日（金）と5日（土）
午前10時～午後3時 北御牧市民交流サロン
その他詳細は、市民交流サロンに
お問い合わせください。 67-1010

“ここしかない”に出会える
おいでなし 御牧原
みまきはら
御牧原 ぜっけいマルシェ
豊かな台地の恵みが大集結！
7月30日(土)
10:00~14:00
会場 岩井屋・御牧原
(旧御牧原保育園)

御牧原ぜっけいマルシェ 開催

7月30日（土）10：00～14：00

会場：岩井屋・御牧原（旧御牧原保育園）

御牧原住民有志による地域づくりグループ「おいでなし御牧原の会」では、この7月に、御牧原初のマルシェを開催します。御牧原の絶景と、美味しい野菜をメインに、御牧原台地の豊かな恵みに出会えるマルシェです（5/12現在28ブース）。
もちろん子ども達のお楽しみもたくさん！
皆さんお揃いでお越しください。
最新情報はQRコードからどうぞ！